

# いぐだみ

県立長崎図書館だより

No.181  
2017年3月

## 第39回 県立長崎図書館講座

### —— 講演「長崎の俳句」を開催しました。 ——

県立長崎図書館では、県民の皆様の本県の文化について学習していただけるように、年3回の図書館講座を開催しています。本年度の第3回講座は、2月12日（日）に、俳人で「花鶉（あとり）」の主宰である野中亮介氏を講師としてお招きし、「長崎の俳句」と題して、長崎の歴史を縦軸に地理的環境を横軸に取って詠みおとされた多彩な長崎の俳句について講演をしていただきました。

長崎の近現代の俳句の祖といわれる石橋忍月、長崎俳壇の基礎を確立した田中田士英、長崎の俳句の代表でもある森澄雄など、それぞれの俳人の代表作から見える人柄や、裏話など、テンポ良く、ユーモアを交えて分かりやすく語りかける野中先生のお話には、80分の時間はあっという間に過ぎました。

特に、松尾あつゆきの句を例に、「怒りの広島 祈りの長崎と俗に言われるが、長崎の原爆俳句も同様に、広島と比べると優しく美しい。ややもすれば、それは批判の対象となることもあるが、長崎の原爆俳句が美しいのは、作者の体温であり、愛に包んで昇華しているから。」という野中先生の言葉に、受講者は感銘を受け、長崎の基層文化の特徴を改めて考えさせられたようでした。

受講者からは、「長崎のこころは文学の世界にもみられるということを知りました。」「人間味あふれる解説で、とても引きこまれて聞かせて頂きました。」「長崎と云う土地に、改めて関心を持ちました。」等の感想が寄せられ大変好評でした。



講師 野中亮介氏  
(俳人・「花鶉（あとり）」主宰)

## もくじ

◎第39回県立長崎図書館講座	P1
◎長崎ゆかりの文学展第4回企画展・催し物のご案内・こども大会	P2
◎公開講座・県立長崎図書館からのお願い	P3
◎資料紹介～逐次刊行物～	P4
◎県公共図書館等協議会表彰団体紹介	P5
◎県立長崎図書館アルバム	P6

# 長崎ゆかりの文学展

県立長崎図書館では、本県にゆかりのある作家や文学作品を中心に、「長崎ゆかりの文学展」として、常設展と年間4回の企画展を開催しています。

## 第4回企画展 「収蔵品展 ～長崎の詩人、歌人、俳人～」開催中



2月3日（金）から4階郷土資料展示室にて、「収蔵品展～長崎の詩人、歌人、俳人～」を開催中です。

今回の企画展では、長崎にゆかりのある詩人、歌人、俳人の直筆資料や書籍を展示しています。中でも森澄雄の代表句でもある「白をもて一つ年とる浮き鷗」の掛け軸は、句のすばらしさはもちろん、書的美しさから是非この期間にご覧いただきたい作品です。会期は4月2日（日）までです。ご来館お待ちしております。

# こども大会

今年度も12月3日（土）にこども大会を開催しました。寒い中100名を超えるお子様や保護者の方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。

大型絵本や紙芝居、手品に人形劇など盛りだくさんの内容でしたが、参加型のプログラムが中心でしたので、最後まで

退屈せずに見ることができたとのこと感想を多くいただきました。なかでも人形劇「ブレーメンのおんがくたい」は、みんなで動物たちと一緒に歌ったり、大きな声を出して泥棒たちを追い出したりと、たいへん盛り上がりました。また、今回も会場の外でしかけ絵本の展示を行い、待ち時間も楽しめたこと好評でした。

平成29年度も同じ時期に開催を予定しております。次回もたくさんのご来場をお待ちしております。

ご来場ありがとうございました!!



### プログラム

- 絵本「やさいさん」
- 紙芝居「くれよんさんのけんか」
- おはなし「いっぴきたりない」
- ペーパークラフト「ふくろうのそめものや」
- 人形劇「ブレーメンのおんがくたい」



## ◇◇◇ 催し物のご案内 ◇◇◇

### 平成29年度「長崎ゆかりの文学展」

#### （第1回企画展）

### 「長崎の芥川賞・直木賞作家展」

期間：平成29年4月25日（火）～6月25日（日）  
 場所：県立長崎図書館 4階郷土資料展示室  
 時間：9：30～17：00（ただし休館日を除く）

### 第40回（平成29年度第1回）

#### 県立長崎図書館講座

### 「祖父松尾あつゆきの思いをひもとく」

講師：平田 周氏（松尾あつゆき御令孫）  
 日時：平成29年7月1日（土）  
 時間：13：30～15：30  
 場所：県立長崎図書館 2階講堂

## <放送大学・県立長崎図書館共催公開講座を開催しました>



講師 菅原 正志 氏  
(放送大学客員教授・西九州大学教授  
・長崎大学名誉教授)

2月18日(土)に放送大学長崎学習センターと共催し、公開講座を開催しました。当日は、放送大学客員教授・西九州大学教授・長崎大学名誉教授の菅原正志氏を講師にお迎えし、「オリンピックの歴史ーオリンピアから東京へ」と題して講演をしていただきました。

現代のオリンピックは世界平和を目的としたスポーツの祭典ですが、古代オリンピックはギリシャを中心にしたヘレニズム文化圏の宗教行事でした。「聖なる休戦」と呼ばれていましたが、過酷なスポーツも多く、ボクシングは倒されても敗北を認めない限り、相手の攻撃は止まらなかったそうです。近代に入ってから、1936年のベルリン大会で初めて聖火リレーが行われ、また1980年のモスクワ大会は西側諸国不参加の中で開催されました。戦争に翻弄されながらも平和を願い開催され続けたオリンピックの歴史を知り、2020年の東京オリンピックがどのような歴史を刻むのか、とても待ち遠しく感じる講演となりました。

## <県立長崎図書館・日本銀行長崎支店共催公開講座を開催しました>

2月25日(土)に日本銀行長崎支店と共催し、公開講座を開催しました。当日は、日本銀行長崎支店の総務課長である田中司氏に、「私たちの暮らしと日本銀行」と題して講演をしていただきました。日本銀行では、紙幣を安心・安全に流通させるために、燃えたり破れたりした紙幣の交換を行っていることや、紙幣偽造防止のため特殊な加工を行っていることを、実例を交えながらお話いただきました。

また、現在の雇用や賃金等の情勢を踏まえて、長崎の地域経済が緩やかな回復基調にあることも、分かりやすく説明がありました。

結びに、長崎には美味しいものがたくさんあり、世界遺産などの観光資源も豊かで他県の人に自慢できることが多いにも関わらず、「いやいや、何もありませんよ」と謙遜されるのを耳にすることがあり、もったいないと思う。積極的な情報発信が経済効果にも繋がるのではないかとアドバイスをいただきました。



講師 田中 司 氏  
(日本銀行長崎支店総務課長)

## 県立長崎図書館からのお願い

卒業・入学・異動の季節です。

借りたままになっている本はありませんか？ 図書館の本は県民共有の財産です。万一、返却されていない本がありましたら、ご返却をお願いします。

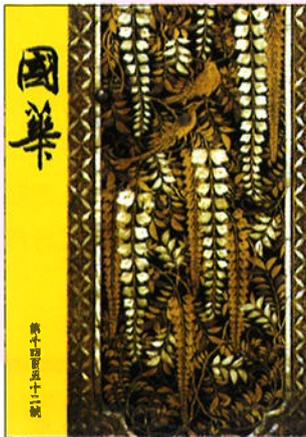
※玄関横の返却ポスト(24時間対応)への返却も可能です。ただし、CDなど破損の可能性がある資料についてはカウンターまでお返し下さい。

また、住所等連絡先の変更があった方は、県立長崎図書館までお知らせください。

## 資料紹介 《 逐次刊行物 》

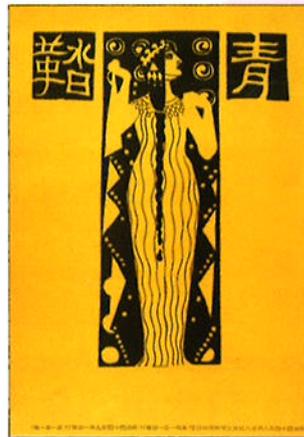
雑誌に代表される「逐次刊行物（ちくじかんこうぶつ）」は、（１）同一標題のもとで継続して分冊刊行される（２）終期を定めずに刊行される（３）巻号・通巻番号などの刊行順序を示す表示があることを特徴としており、ほかにも新聞や白書等があります。

当館は、開架に並べてあるもの以外にも、多くの逐次刊行物を所蔵しています。今回はそのうち、特色ある雑誌や白書を中心に紹介します。



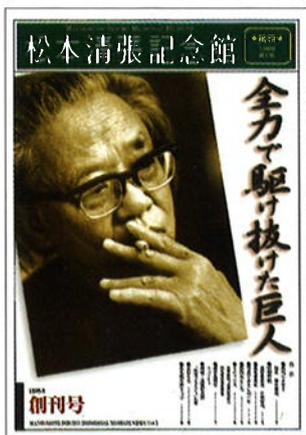
『國華』（國華社）

当館の所蔵している中で最も古い雑誌は『國華』（國華社）で、明治期から現在も継続して刊行されています。国宝や重要文化財が紹介されている雑誌です。また、明治期からの雑誌には、『風俗画報』（東陽堂）、『細菌学雑誌』（細菌学雑誌社）等もあります。



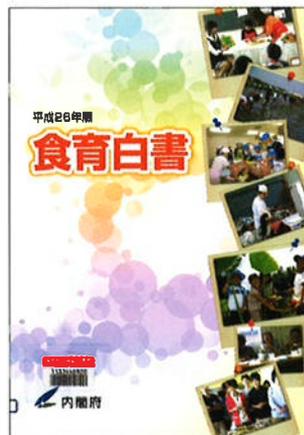
『青鞥』（青鞥社）

『青鞥』（青鞥社）は、平塚らいてう等が中心となり、明治から大正までに発行された女性による月刊誌として有名です。当館は復刻版を所蔵しています。戦前に創刊された雑誌はほかに『主婦の友』（主婦の友社）『少女倶楽部』（大日本雄弁会講談社）等多数あります。



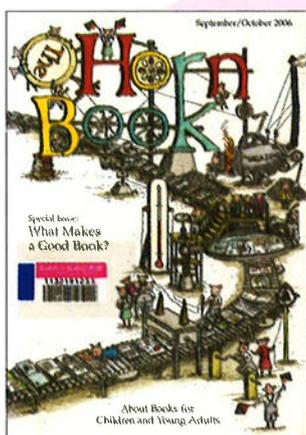
『松本清張記念館館報』（松本清張記念館）

作家記念館が刊行している館報も雑誌として所蔵しています。作家の作品だけではなく、記念館の展示品や歴史を知ることが出来ます。『松本清張記念館館報』（松本清張記念館）ほか『子規博だより』（松山市立子規記念博物館）等もあります。



『食育白書』（内閣府）

白書とは、各種施策の現状等の周知を目的とするものです。『食育白書』（内閣府）は、子どもたちが健全な心と身体を培うために重要な「食」について、様々な課題とその取組を紹介しています。ほかに『政府開発援助（ODA）白書』（外務省）、『交通安全白書』（内閣府）等があります。



『The Horn Book Magazine』（Horn Book）

『The Horn Book Magazine』は、アメリカの児童文学やYA（ヤングアダルト）文学についての記事や新刊紹介を英文で掲載している雑誌です。当館が所蔵している外国語雑誌の多くは英語ですが、中国語、韓国語、仏語、独語ほか、多種の言語の雑誌があります。



『杉』（杉発行所）

文芸誌も多数寄贈いただいています。各地で発行される文芸誌は、詩集や小説等多彩です。『杉』（杉発行所）は、長崎ゆかりの作家森澄雄によって創刊された句詩で、4月2日まで開催の第4回企画展「収蔵品展～長崎の詩人、歌人、俳人～」でも展示しています。

# 長崎県公共図書館等協議会表彰団体紹介

## ● まつうら図書館きらきら塾（松浦市）

この度は、「まつうら図書館きらきら塾」を表彰していただきありがとうございます。

「まつうら図書館きらきら塾」は、「松浦市立図書館の利用を活性化し、さらに多くの市民に親しまれる市民のための図書館であり続けるよう、見守り育てる」ことを目的として、平成23年4月1日に発足しました。松浦市で子どもの読書活動に携わっている四つのボランティア団体を中心に、地域の文化活動の振興や、健全育成会活動にかかわる会員で構成されています。公民館が併設された複合施設「きらきら21」の中にある図書館で、たくさんのお本と出会い、本を通して、人生を豊かにしていこうとの思いで活動しています。

図書館での定期的な活動として、毎週日曜日に、図書館職員と四つのボランティア団体との持ち回りでリレーお話を開催し、乳幼児から小学生まで、対象に合わせて選んだ絵本の読み聞かせ、言葉うた遊び、折り紙遊びなどを行っています。1年を通しては、図書館周辺の施設やテラスを利用して、夏の怖いお話会、秋の箏の演奏や抹茶を楽しみながらの月夜のお話会、子どもたちへのクリスマスカードの発送、川柳募集など季節をいかした活動をしています。図書館外でも、県所有の天体観測車ビュースターによる星座の観測会を行っています。

福江子ども図書館との交流も生まれ、松浦市人材育成基金、県NPOボランティア活動支援事業などを利用した「おはなしおばさん藤田浩子のおはなし会」、「宮園智子さんのおはなし会」の開催など、活動の範囲も広がりました。

気負わずゆったりと柔らかかな心で、本との出会いを楽しみながらきらきら塾の活動を続け、私たちも成長していきたいと思えます。



## ● 原城図書館友の会（南島原市）

今回、長崎県公共図書館等協議会より表彰していただき、友の会会員一同大変感謝しております。

私達「原城図書館友の会」は、平成18年3月5日に南有馬町立原城図書館の開館と同時に発足し、昨年10周年を迎えました。記念すべき年の受賞で大変うれしく思っています。

活動としては、図書館での月に1回のおはなし会と南有馬小学校での週に1回の朝の読み聞かせ、そして毎年12月に開催するクリスマスおはなし会です。南島原市主催のおはなしカーニバルやブックスタートにも参加しています。

昨年12月17日にクリスマスおはなし会を開催したところ、町内外の保育園や学童の子どもたちなど175名の参加があり、大型絵本・大型紙芝居・パネルシアター・ペープサートなどの出し物を楽しんでもらいました。その他には、市の特別支援学級交流会に呼んでいただき、毎年おはなし会をしています。

老人介護施設での出張おはなし会では、認知症の方が私達の演じるエプロンシアターや読み聞かせに熱中する姿に、施設の職員が驚かれたこともあります。

このような活動から、町内外の子ども達とも顔見知りになり、声をかけてくれることがありうれしく思っています。学習の場として、南島原市教育委員会生涯学習課主催の読書サポーター養成講座に参加することにより、色々な知識や情報を得て活動に活かしています。

友の会の会員は、私達の活動に参加して下さる皆さんの笑顔に支えられ、またその笑顔に会えることを楽しみに活動を続けてきました。

これからも今回の受賞を励みとし、私達も楽しみながら絵本やお話の楽しさ・素晴らしさを伝える活動を続けていきたいと思えます。



▲全国の電話帳を置いてあります。貸出は行っておりませんが、すぐ横には電話帳閲覧用の机をご用意しています。

# 県立長崎図書館 アルバム

～2階ロビー・講堂編～

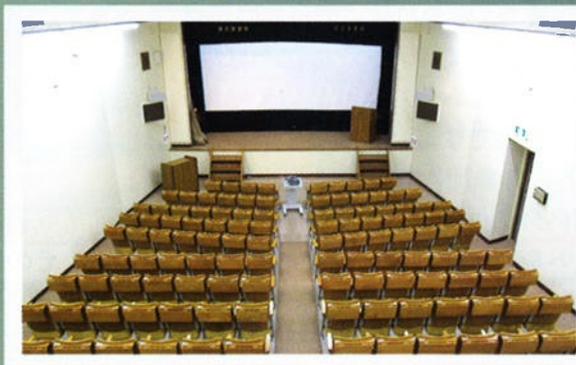
写真とともに、県立長崎図書館を紹介します。今回は、2階フロアの写真です。観光・行政等情報コーナーや電話帳のコーナーがあります。図書館にお越しの際は2階にもお立ち寄りください。



▲展示ケースにて本の紹介を行っています。今回は2月に開催された各講座にちなんだテーマで展示を行いました。貸出できる本も紹介していますので、気になる本があれば、お気軽に職員へお声かけください。



▲長崎県内観光・行政等情報コーナーです。長崎県内の各市町や観光協会等から取り寄せたパンフレット、チラシ等を展示、配布しています。ご自由にお持ち帰りいただくことが可能です。



▲講堂は175名収容可能で、講座や子ども大会はこちらで開催されます。



▲利用者用無料ロッカーです。荷物が多い方はご活用ください。ただし、貴重品はご自身で管理願います。

編集・発行 長崎県立長崎図書館 長崎市立山1丁目1番51号

ISSN 1344-5235 ホームページアドレス <http://www.lib.pref.nagasaki.jp>